

「山村と企業をつなぐフォーラム」



# 森林サービス産業の推進による 山村振興とwell-beingの実現

令和6年2月7日

林野庁

# 山村と企業をつなぐ フォーラム



森の中で  
社員等向けの  
プログラムを  
はじめませんか

## 開催趣旨

- ✓ 森でのプログラム等を提供する山村地域 と サービス利用に関心のある企業をつなぐ
- ✓ 森でのプログラム等を提供する山村地域 と 企業との間をとりもつコーディネーターをつなぐ
- ✓ 森でのプログラム等を提供する山村地域 と 地域と連携してサービスを提供したい企業をつなぐ
- ✓ 森でのプログラム等を提供する山村地域 に 企業のニーズを届ける
- ✓ 幅広い企業 に 森でのプログラム等の魅力 を届ける



# 「森林サービス産業」の推進

- 林野庁では、山村地域の活性化を図るため、健康、観光、教育など様々な分野で、豊かな森林空間を活用した体験サービスを提供し、山村地域に新たな雇用と所得機会を生み出す、「森林サービス産業」を推進。

## 森林サービス産業



山村地域に新たな収入・雇用創出

Well-being 心豊かな暮らし

# 山村地域が森林サービス産業に取り組む意義

- 「林業の成長産業化」に向けた森林資源のマテリアル利用の推進に加え、豊かな森林空間を利用して、魅力的な体験プログラムを提供する「森林サービス産業の推進」を併せて行うことによって、**森林をフル活用し、山村地域の活性化に貢献。**

整備途上の森林から、成熟しつつある森林の利用へ

## 森林空間の利用

### ○森林サービス産業の推進

- 利用されず成熟しつつある豊かな森林空間
- 多様化してきた国民の価値観やライフスタイル  
→ 魅力ある体験プログラムの提供
- 我が国は森林浴発祥の地として世界からも注目
- 新たな収入・雇用の機会の創出

## 森林資源のマテリアル利用

### ○「林業の成長産業化」に向けた取組を推進

- 森林の経営管理を担う 意欲と能力のある経営者の育成
- 経営の集積・集約を進める地域への 路網整備・高性能林業機械導入
- サプライチェーンの構築 による流通コストの削減
- CLT等の利用促進など 木材需要の拡大

川上  
対策

川中  
対策

川下  
対策

林業、木材産業、森林サービス産業による森林空間・森林資源のフル活用

山村地域の活性化

# 企業における森林のプログラム等の活用の意義

- 森でのプログラムの活用は、**企業における様々な課題や関心事項に対応。**
- あわせて、**社会課題への貢献**にもつながり、社会的な評価の向上も期待できる。

企業経営への  
直接的な良い影響

社員の  
メンタルヘルス  
健康づくり

チームビル  
ディング

優秀な  
人材の確保

新しい視点

Well-  
being

企業の社会的評価向上



社会への良い影響

地域貢献

山村地域の  
活性化

森林整備  
の促進

SDGs への  
貢献



社員の皆さんに喜ばれるだけでなく、社会課題にも貢献でき、  
企業に対する社会的な評価の向上も期待できる！

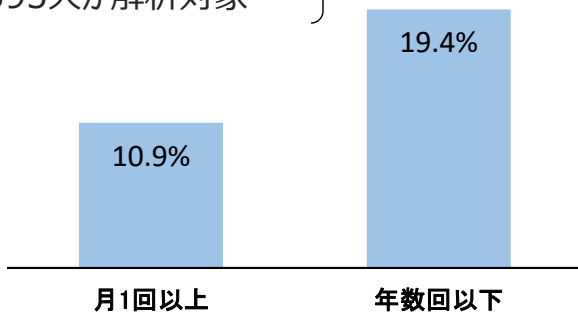
# 森の効果に関する研究事例

## 研究事例 高頻度の森林散策が日常のメンタルヘルスに及ぼす影響

縦断的データを取得し、**月1回以上の頻度で森林散策**をする群と、年数回以下の頻度でしか森林散策をしない群を比較。  
前者の方が**5年後のメンタルヘルス不良率の割合が有意に低かった。**

### 森林散策頻度とメンタルヘルス不良率

〔静岡地区の人間ドック受診者3,395人が解析対象〕



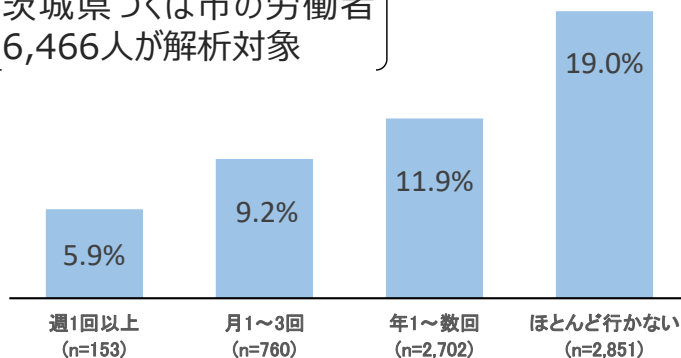
資料) 第128回日本森林学会大会要旨集 (2017年3月) 森田えみ・川合紗世・内藤真理子

## 研究事例 森林浴習慣が労働者のストレス対処力に与える影響

労働者を対象とした生活環境・職場ストレス調査のデータを二次利用し、森林散策の頻度とストレス対処力 (SOC) を解析。  
**森林散策の頻度が高いほどストレス対処力の低い人の割合が有意に低かった。**

### 森林散策頻度別のストレス対処力が低い人の割合

〔茨城県つくば市の労働者6,466人が解析対象〕

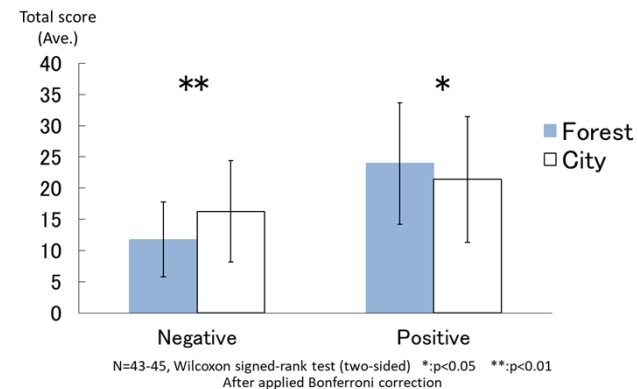


資料) Ikeda T, et al., Public Health in Practice2 (2021) 一部改変

## 研究事例 森林滞在が感情状態に及ぼす影響

大学生・大学院生に、日本国内4か所の整備された森林および都市環境において15~20分程度の歩行・座観を体験してもらい、前後の感情状態 (PANAS を使用) 等を比較。  
**森林環境に滞在後ネガティブ感情が低下し、ポジティブ感情が上昇することが確認された。**

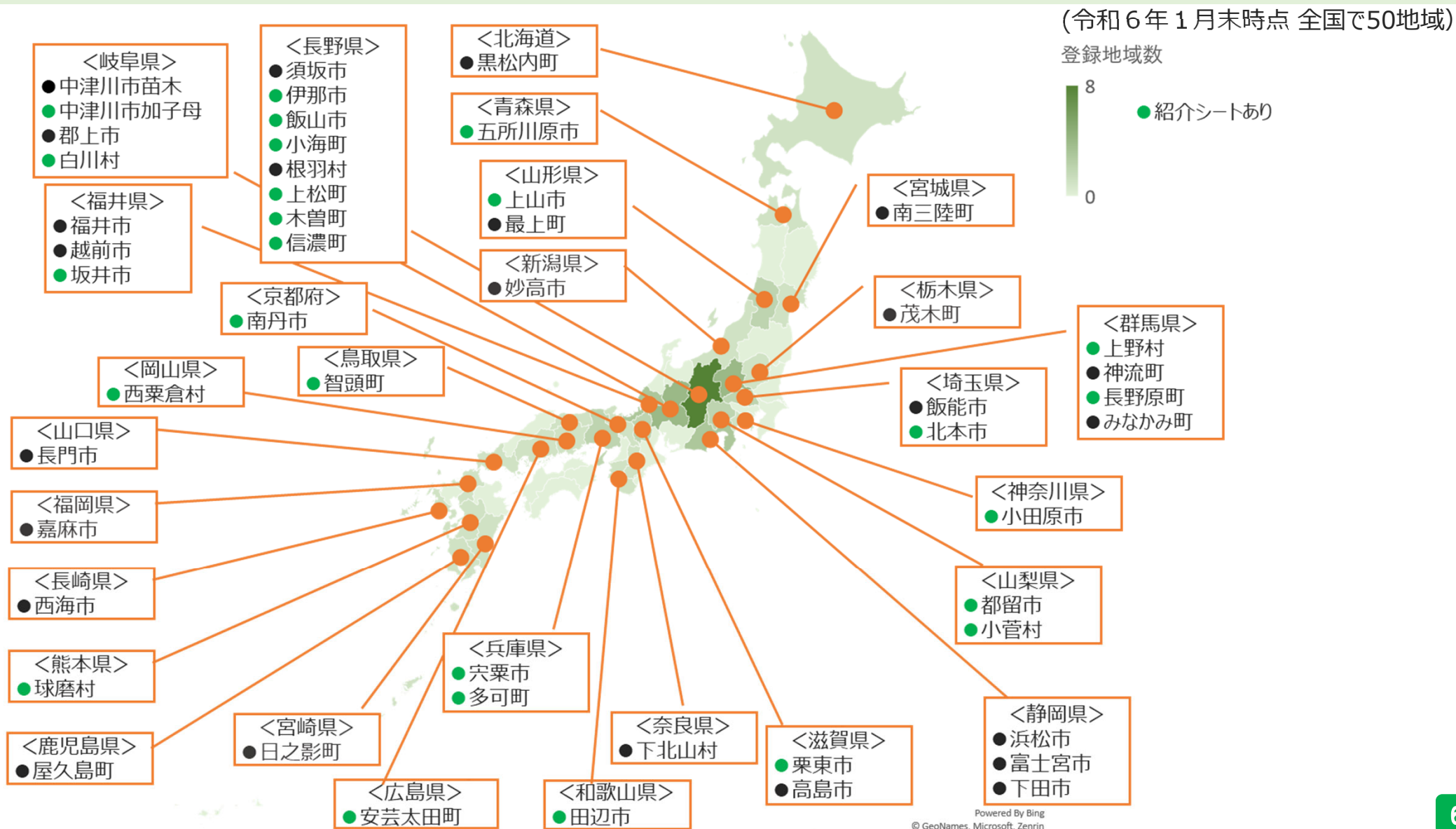
### 森林と都市環境での感情改善効果の比較



資料: (Positive and Negative Affect Schedule) を用いた感情改善効果の比較 (Takayama et al., 2014を改変引用)

# 森林サービス産業推進地域

○林野庁では、（公社）国土緑化推進機構と連携しながら、森林サービス産業に取り組む山村地域を「森林サービス産業推進地域」として登録（登録申請は随時受付）。



# 森林サービス産業推進地域

- 各森林サービス産業推進地域では、地域の森林空間を活かした魅力的なプログラムが提供されている。
- サービス利用側である企業等に情報をお届けするため、今年度から森林サービス産業推進地域ごとの特徴等（提供プログラム、利用可能な施設等）紹介シートを作成、公表。

## 推進地域ごとの紹介シートの例

しなのまち  
**長野県信濃町地域**

企業も個人もリピーター多数  
**「森林セラピー」発祥の地**

企業  
研修

人材  
育成

健康

観光

---

**▲ 位置・東京からのアクセス**

◆位置  
長野県の北端にあり、「北信五岳」と野尻湖に囲まれる。

◆東京からのアクセス  
●公共交通機関：東京駅から北陸新幹線で長野駅へ、しなの鉄道北しなの線に乗り換え。合計約2時間30分。  
●自動車：東京から上信越自動車道をとおり、信濃町ICで降りる。線高から約3時間。



JR東京駅  
北陸新幹線  
1時間30分

JR長野駅  
しなの鉄道北しなの線  
35分

黒姫駅

○日本初の森林セラピー基地「2つ星」の町。都市部の38の企業・団体様が町と協定を結び、企業研修や福利厚生(保養所)、イベント等で各種プログラムや宿を利用されています。

※ 掲載情報は、2023年9月現在の情報です。また、料金はすべて税込表示です。

**▲ 提供プログラム例**

◆森林セラピー  
森林メディカルトレーナーと森を歩き、心と身体の調子を整えます。  
料金：お一人様15,000円～  
2～5名様19,000円～  
人数：1～200人  
所要時間：3時間または7時間

◆アロマセラピー  
地域に自生する植物を使い、アロマスプレーや香り袋を作ります。  
料金：3,850円/人  
人数：2～10人  
所要時間：90分

◆ノルディックウォーキング  
ストックを使うことで足にかかる負担も少なくなり、運動効果が上がります。  
料金：2,500円/人  
人数：2～10人  
所要時間：90分

～1泊2日 モデルスケジュール～  
Day1  
11:30 黒姫駅着  
11:40 黒姫高原へ  
12:00 昼食 マクロビ弁当  
13:00 黒姫電話館見学  
14:00 ノルディックウォーキング  
15:30 癒しの森の宿へ  
16:00 チェックイン  
17:00 アセスメント  
(森林セラピー紹介合せ)  
18:00 夕食、入浴、就寝

Day2  
7:30 朝食  
8:45 コースへ  
9:00 森林セラピー  
12:15 昼食 飲食店  
13:15 会場へ  
13:30 アロマセラピー  
14:45 道の駅しなのへ  
15:00 買物  
15:45 黒姫駅へ  
16:00 黒姫駅発

その他にも多様なプログラムを提供  
詳しくは、こちら▼

**▲ 利用可能な近隣施設**

◆癒しの森の宿  
信濃町が認定する癒しの森の宿では、香りのおもてなしや旬の食材を使った料理など、心からリラックスしていただける工夫をしています。

◆信濃町ノマドワークセンター  
360度自然に囲まれた、企業向けレンタルオフィススペースです。ワーケーションの拠点や、一時的なサテライトオフィスとして活用頂けます。

◆マクロビ弁当  
マクロビオティックを意識したお弁当です。旬を迎えた野菜や豆、穀物を中心に作った優しい味わいです。

◆プログラムの活用に関するお問合せ先  
しなの町 Woods-Life Community  
☎ 026-255-5925  
✉ shinanomachi.wlc@gmail.com  
HP <http://iyashinomori.main.jp/>

◆推進地域の窓口  
信濃町 産業観光課 高工観光・癒しの森係  
☎ 026-255-3114  
✉ syoukokuankou@town.shinano.lg.jp

ながのはらまち  
**群馬県長野原町(北軽井沢)地域**

焚火に集う宿泊型ミーティング施設  
**TAKIVIVA(タキビバ)/きたもっく**

企業  
研修

人材  
育成

---

**▲ 位置・東京からのアクセス**

◆位置  
浅間山北麓 北軽井沢 (群馬県長野原町北軽井沢1990-5647)

◆東京からのアクセス  
北陸新幹線「軽井沢駅」下車  
軽井沢駅から車で約35分(22km)



○浅間山北麓の地域資源を活かした企業やコミュニティがその活力を再生するための場

○ Vision, Missionの策定・共有やチームビルディングに“焚き火”のチカラを最大限に活用

※ 掲載情報は、2023年9月現在の情報です。また、料金はすべて税込表示です。

**▲ 提供プログラム例**

◆地域未来創造事業体感ツアー(TAKIVIVAオプションツアー)  
生々しく、発展途上の地域未来創造事業体の事業デザインを知り、現場をみることでフレミングするきっかけをつくる体感型プログラム  
料金：5,500円/人～  
人数：～30人  
所要時間：120分程度  
※ご希望に応じてアレンジして実施します

◆キャンプ場 スウィートグラス <https://sweetgrass.jp/>  
浅間山の裾野にひろがる日本有数のキャンプ場です。清水が流れる豊かな森に、樹上回廊でむすばれたツリーハウスが存じ絵画のような景観。

◆ルオムの森 <https://luomu.jp/>  
LUOMU(ルオム)とは、フィンランド語で『自然にまかせ生き方』という意味です。ここでは、人と自然の関係をデザインするギャラリー、自分たちで作った薪や蜂蜜を売るショップがあり、季節によっては焚き火が楽しめる、アートワークショップが開かれます。

～1泊2日 モデルスケジュール～  
Day1  
13:00 事業概要説明(60分)  
14:30 事業現場ツアー(120分)  
17:00 協働カレブつくり  
19:00 焚火セッション  
22:00 室内にて就寝まで

Day2  
08:00 朝食、キャンプ場散歩  
09:00 薪割り体験など  
11:00 クローキングセッション  
12:00 ルオムの森ランチ  
13:00 解散

プログラム料金(目安)：38,500円/人(宿泊費、3食込み、交通費別)  
※日帰り、宿泊を問わず、要望に応じた提案・対応が可能

◆プログラムの活用に関するお問合せ先  
有限会社きたもっく 事業戦略室 土屋慶一郎  
☎ 0279-84-6633  
✉ keiichiro.Tsuchiya@kitamoc.com  
HP <https://takiviva.net/> (TAKIVIVA)  
<https://kitamoc.com/> (きたもっく)

◆推進地域の窓口  
同上

本日のフォーラム資料封筒に同封しています。

各地域の  
紹介シート

7



## 林野庁ホームページ

### 林野庁ホームページ 「森林サービス産業の創出・推進」のご案内

林野庁では、「森林サービス産業」の創出・推進に向けて、森林サービス産業を活用してみたい方、森林サービス産業の創出に取り組んでみたい方の双方に参考にしていただけるよう、**林野庁ホームページに、森林サービス産業に関する幅広い情報を掲載**しています。

#### ●掲載情報

**各森林サービス産業推進地域**に関する詳細情報（アクセス、提供プログラム、利用可能な周辺施設）

**森林サービス産業の創出に活用可能な補助事業**に関する情報

**森林サービス産業推進地域への登録申請方法、企業での活用事例** など



林野庁ホームページ  
「森林サービス産業の創出・推進」

<https://www.rinya.maff.go.jp/j/sanson/kassei/sangyou.html>

## Forest Style ネットワーク

### 「Forest Style ネットワーク」 のご案内

林野庁では、「森林サービス産業」の創出・推進に関心のある様々なセクターの方々が集い、意見交換や情報共有等を図ることを目的とした**「Forest Style ネットワーク」**を立ち上げ、活動しています。

#### ●メンバー

企業、団体（関連団体、自治体、森林サービス産業推進地域等）等

※令和6年1月末時点で405企業等が参画

#### ●参画企業等の募集

林野庁のホームページにて通年募集。

#### ●活動内容等

メルマガの発行をはじめ「森林サービス産業」の創出・推進に係る様々な情報の共有や企業・団体と森林サービス産業の創出に取り組む地域とのマッチング機会の創出に取り組んでいます。

## 森林サービス産業推進地域

### 「森林サービス産業推進地域」 登録申請受付中

林野庁と（公社）国土緑化推進機構では、「森林サービス産業」の創出に取り組む市町村や中核的組織等がいる山村地域を**「森林サービス産業推進地域」として登録**し、情報発信等を通じて地域での取組を後押ししています。

#### ●森林サービス産業推進地域

令和6年1月末時点で全国50地域

#### ●登録申請の受付

通年募集。  
詳しくは、林野庁ホームページを参照。

#### ●登録のメリット

登録された地域は、林野庁ホームページ、国土緑化推進機構ポータルサイト等で紹介し、森でのプログラム等の活用に関心のある企業や団体、推進地域との連携を希望する民間事業者等に情報発信します。

# 森林の循環利用とSDGsとの関係

## きのこ・ジビエ等の利用



## 森林空間の利用



## 木材の利用



## 木材の生産・加工・流通



### 林野庁HP「山村地域の活性化」

森林サービス産業、林野庁・農林水産省における山村振興施策、森林・林業分野での地域おこし協力隊制度の活用、森林・山村に係る地方財政措置など掲載

林野庁 山村地域の活性化

<https://www.rinya.maff.go.jp/j/sanson/kassei/index.html>

